

ふくしま県立病院事業改革プランの 後継プランの策定について

令和5年10月26日
福島県病院局

1 プラン策定の趣旨

現在、県立病院経営の指針としている「ふくしま県立病院事業改革プラン」が令和5年度末で計画終期を迎えることから、令和4年3月に発出された総務省ガイドライン（持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン）を踏まえつつ、令和6年度以降の新たな経営指針として「後継プラン」の策定が必要となっている。

2 後継プランの方向性

（1）基本目標

- 地域に必要な医療の持続的な提供
- 効率的な病院経営

（2）各県立病院の基本的役割

- ☐ 中山間地域における医療提供体制の確保
- ☐ 先進的な精神科医療の提供
- ☐ 震災復興を支える医療提供体制の確保

（考え方）

- 人口減少、復興の進展や医師の働き方改革などの社会情勢を踏まえて、「地域に必要な医療の持続的な提供」「効率的な病院経営」を基本目標とする。
- 中山間地域の医療や精神科医療、被災地の救急医療など、政策医療を担う県立病院のあり方や基本的役割を中心に置き、総務省ガイドラインの記載内容を踏まえてプランを策定する。

（内容）

- これまでの県立病院改革プランにおける各種取組が成果となる一方で、運営環境の変化による新たな課題もあることから、県立病院事業が目指す方向性を明確にする。
- 県立病院の医療の質の確保や効率的な経営等の指針として、令和6年度以降における具体的な取組を定め、その数値目標等を設定する。

3 骨子案

下線：現プランからの見直し箇所

I 次期プランの概要

- 1 趣旨 … プラン策定の趣旨、背景
- 2 位置付け … プランと国指針、県医療計画等との関係性
- 3 計画期間 … プランの計画期間（従来は3～5年間）
- 4 進行管理 … プランの点検・評価の手法

II 県立病院の運営環境

- 1 現状 病院運営に影響する社会的要因
： 【例】 人口減少、精神障害を持つ方の地域移行
： 医師・医療スタッフ確保難、DXへの対応、
避難地域の復興、感染症対策の必要性 等

III 県立病院（診療所）のあり方（3は病院ごとに作成）

- 1 基本的な考え方 基本的な運営方針
【例】 県立病院の役割等
- 2 県立病院に共通する取組
… 医療の質向上に向けた共通取組事項
【例】 病院機能評価の認定更新 等
- 3 各県立病院の課題と果たすべき役割
… 病院（診療所）の役割・課題・取組
【例】 救急医療、公的診療所への支援、
建替え等による機能強化、病床利用率向上、
感染症や自然災害への対策 等

IV 目標達成に向けた取組

- 1 各病院の取組に関する指標… 医療機能の発揮状況を確認する指標
（現プランにおける指標を見直し、
各病院機能に即した個別指標を新たに設定）
【例】 共通：患者満足度、紹介率、病床利用率 等
個別：訪問看護実施件数、診療圏内救急貢献率 等

V 経営効率化に向けた収支目標

- 1 一般会計繰入金の基本的な考え方 … 考え方の整理
- 2 経営健全化に向けた収支目標 … プラン計画期間終期の目標
- 3 累積欠損金の処理に係る対応方針 … 累積欠損金の現状・削減
- 4 県立病院事業の収支計画 … 収支計画設定の考え方
- 5 各病院の収支計画 … 病院毎の収支計画